

東京都立小平南高等学校 創立40周年記念式典 式辞

【四十不惑 五十知天命】

街路樹の落葉が舞い散る季節、そして穏やかな小春日和の中、東京都立小平南高等学校創立40周年記念式典を挙げるに当たり、一言ご挨拶申し上げます。

さて本校は昭和57年10月5日に東京都立小平地区高等学校敷地整備工事が竣工し、同年11月1日に「開設事務所」が都立小金井北高等学校内に設置され、開設準備担当として初代校長に西村文男氏が着任し、同年12月22日に「東京都立小平南高等学校」として発足致しました。校舎建築が間に合わないため第1回入学式は昭和58年4月9日に小金井北高等学校で挙行され、授業は翌々日から都立田無高等学校で開始されました。8月に管理棟と普通教室等が竣工され、2学期から待望の新校舎で授業を開始し、本校のシンボルである彫刻「翔く」の建立と校庭等の環境整備工事が年度内に全て完了しています。

本校の歩みを振り返るとき、小平市と国分寺市をはじめ地域からの高校設置に対しての強い要望と支援を強く感じます。創立当初、櫛の緑に映えて目映い「白亜の学び舎」と言われたこの建物は昭和61年度の財務局コンクールで入賞しており、体育館にはギャラリーがあるなど当時としてはかなり垢抜けた建物であったと思います。また、都の文化デザイン事業の一環として地元小平市の彫刻家矢崎虎夫先生制作の躍動感溢れる鳩と少女の立像「翔く」は、初代校長の思いである「少女が翳す手から鳩が七つの海を超えて理想の空へ飛び立つ瞬間」がモチーフにされており、前庭には七つの海を表した世界地図が模式的に石組みされたブロックで描かれておりました。校歌は依頼予定であった初代校長の恩師である俳句の大家中村草田男先生が逝去されたため初代校長自身が作詞され、教育目標や校樹等が歌詞に盛り込まれています。また、開設当時の教職員の多くは国分寺高校と小平西高校から異動された方々で初代校長のもと一丸となり、教育課程や学校行事をはじめとする基礎作りに尽力されました。

平成27年9月1日から平成29年3月24日までは改修工事に伴い、仮校舎で授業を行い校舎は平成29年2月7日に、グランド工事は平成30年2月26日に、体育館空調設備改修は令和元年7月26日に竣工しています。この改修に当たっては校舎内の随所に武蔵野産の木材が使用され、普通教室棟から体育館を繋ぐ正面の校舎は白から赤みを帯びた黄色である雄黄色に化粧直しされ、全体として落ち着いたバランスの取れた色合いになっています。「翔く」の立像は新装成った時計台前に移設され、前庭はアスファルト舗装になり世界地図を見ることはできなくなりましたが、この新装成った校舎は「憧れのコミナミ」を象徴しているかのような様相を呈しています。

昭和、平成、令和と経て40年が経過し、人間でいえば中年の域に入ってきました。卒業生は11116名に上（のぼ）り各自がそれぞれの分野で活躍されています。「努力、自律、英知」の教育目標とそれを具現化するための「自覚、洞察、創造」の目標のもと、授業、行事、部活動の文武両道のバランスの取れた「小平南」の教育活動は伝統の健脚大会とともに、四十にして惑わず今も受け継がれています。

平成30年4月から3年間「アクティブ・ラーニング推進校」に、令和2年4月から2年間「理数研究校」に、令和3年には1年間「オリンピック・パラリンピック教育アワード校（環境部門）」に、そして本年度は「情報科目の充実を図るための教員支援モデル校」に指定され、新学習

指導要領による教育活動が開始されました。これからは『小平南』の天命を知り、10年先の創立50周年にはより高く充実した文武両道と立派な人材の輩出を目指し、更により堅固な土台作りをしていくときであると思います。この日の為に時間をかけて美術部と有志の生徒と教師によって描かれた絵画、写真部によって作成された作品、有志による動画編集が行われ40周年に鮮やかな花を添えてくれました。ありがとうございました。この様子を本年4月2日に92歳で逝去された初代校長西村文男先生は何よりもお喜びになることであると思います。西村先生は5年間本校で務められたのち奇しくも今年創立100周年を迎える新宿高校に転任されておりますが、退職後の移住先では小平南の校歌を毎日大きな声で愛唱され、亡くなる数日前に御長男が「40周年なんだね、一緒に校歌歌いたいね。」と声をかけるとわずかに頷き、本当に嬉しそうにニコニコしておられたとのことであります。開設から携わった本校のことをいつも気にかけて並々ならぬ愛着もっておられたものと思います。

この後、PTA会長丸山千恵子様には式辞を賜りますが、ご参列の上お言葉を頂戴いたしますこと、教職員・生徒を代表して篤く御礼申し上げます。どうぞよろしくお願ひ致します。また、第2部においては株式会社サンリ取締役 能力開発研究室 室長 臼井 博文 様よりご講演を頂戴いたします。よろしくお願ひ致します。

最後に、これまで本校の教育活動を支えて下さった多くの皆様に深く感謝申し上げますとともに、在校生をはじめ本校を母校とする大勢の方々の更なるご活躍をお祈り申し上げ、創立40周年のご挨拶とさせていただきます。

令和4年11月2日

東京都立小平南高等学校長 中野 清吾